

看護学部（令和3（2021）年度以降入学生用）

科目区分	授業科目名	配当年次時期	単位数			時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件	資格		学人 部共 通社	ナンバ リング	
			必修	選択	自由		講義	演習	実習		保健師	養護教諭			
人間の理解	人間関係とコミュニケーション	1前	2			30	○	○		必修3単位 + 選択 7単位以上 (計10単位)			※	CF101	
	人間心理と人間行動	1前		2		30	○								NF101
	信仰と文化	1後		2		30	○						※	CF102	
	人間環境と生物科学	1後		1		15	○				◆				NF102P
	ケアと人権	1前		1		15	○						※	CF103	
	人間存在と世界観	1・2・3・4前		2		30	○						※	CF104	
	宇宙と生命の起源	1・2・3・4前			1	15	○						※	CF105	
	国際事情と社会貢献	1前	1			15	○						※	CF106	
	家族社会学	1・2・3・4後		2		30	○				◆		※	CF107P	
	多文化理解	1・2・3・4前		1		15	○						※	CF108	
	ジェンダー論	1・2・3・4前		1		15	○						※	CF109	
	アジア事情	1・2・3・4前		1		15	○						※	CF110	
文学	1・2・3・4前			1	15	○					※	CF111			
芸術学	1・2・3・4前			1	15	○					※	CF112			
地域・社会の理解	ボランティア・住民活動論	1後		2		30	○	○		選択 1単位以上			※	CF113	
	信州・佐久学	1前		1		15	○						※	CF114	
	消費と経済活動	1・2・3・4前			1	15	○						※	CF115	
	契約と社会のルール	1・2・3・4前			1	15	○						※	CF116	
	個と集団	1・2・3・4前			1	15	○						※	CF117	
	野外活動論	1・2・3・4前			1	15	○	○					※	CF118	
災害ボランティア	2・3・4前			1	30	○	○				※	CF119			
情報の理解	コンピュータの基礎演習	1前	1			30		○		必修2単位	◆	■	※	CF120W	
	統計分析の基礎	1後	1			30		○			◆				NF103P
	情報管理法	2前		1		30		○				※	CF201		
	表現技法Ⅰ	1前	1			30		○		必修4単位			※	CF121	
	表現技法Ⅱ	1後	1			30		○							NF104
	英語Ⅰ	1前	1			30		○				■	※	CF122T	
	英語Ⅱ	1後	1			30		○				■	※	CF123T	
	中国語Ⅰ	1・2・3・4前			1	30		○					※	CF124	
	中国語Ⅱ	1・2・3・4後			1	30		○					※	CF125	
	韓国語Ⅰ	1・2・3・4前			1	30		○					※	CF126	
韓国語Ⅱ	1・2・3・4後			1	30		○					※	CF127		
医療・ケア英会話	3・4前			1	30		○				※	CF202			
医療・ケア中国語	3・4前			1	30		○				※	CF203			
リズムの育成Ⅰ	導入基礎演習	1前	2			60		○		必修7単位 + 選択 2単位以上 (計9単位)				NF105	
	佐久の医療とケアの歴史	1前	1			15	○						※	CF128	
	生命倫理	1後	2			30	○						※	CF129	
	地域生活者交流実習Ⅰ（生活者交流）	1通	1			45			○						NF106
	多職種連携	2前	1			15	○				◆		※	CF204P	
	法学（日本国憲法含む）	1後		2		30	○					■	※	CF130T	
	ヒューマンケア概論	1後		2		30	○						※	CF131	
小計										26					

科目区分	授業科目名	配当年次時期	単位数			時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件	資格		学人間福祉	ナンバリング			
			必修	選択	自由		講義	演習	実習		保健師	養護教諭					
専門基礎科目	しく身の働き	形態機能学Ⅰ（身体の基盤）	1前	2		60	○			必修6単位				NB101			
		形態機能学Ⅱ（成長・維持機能）	1後	2		60	○				NB102						
		感染・免疫学	1後	2		30	○				NB103						
	健康と予防	生活習慣と健康	1前	2		30	○			必修12単位 + 選択 2単位以上 (計14単位)			※	CB101			
		病態生理学	1後	2		30	○				NB104						
		薬理薬剤学	2前	2		30	○				NB105						
		健康障害と治療Ⅰ	2前	2		60	○				NB201						
		健康障害と治療Ⅱ	2通	2		60	○				NB202						
		健康障害と治療Ⅲ	2後	2		60	○				NB203						
		食と健康	1後		2	30	○				◆	※	CB102P				
		遺伝と健康	2後		2	30	○						NB204				
		運動と健康Ⅰ	1・2・3・4前		2	30	○	○				□	※	CB103T			
		運動と健康Ⅱ	1・2・3・4後		2	30	○	○				□	※	CB104T			
		足と健康（基本）	1前		1	15	○						※	CB105			
		足と健康（応用）	4前		1	15	○	○						NB205			
	保健と社会福祉	公衆衛生学	2前	2		30	○			必修6単位	◆			NB106P			
		社会福祉の基礎	1前	1		15	○				◆			NB107P			
		保健医療福祉行政論Ⅰ	2後	1		15	○				◆	※		CB108P			
		保健医療福祉行政論Ⅱ	4後		1	15	○				◆			NB301P			
		疫学・保健統計	2前	2		30	○				◆			NB206P			
		ソーシャルワーク入門	1・2・3・4後		2	30	○				◆	※		CB109P			
		生活学原論	2・3・4後		2	30	○						※	CB110			
	小 計									26							
	専門科目	看護の基盤	看護基礎理論	1前	1		15	○			必修13単位				NS101		
			生活援助論Ⅰ（日常生活援助）	1後	2		60	○	○			NS102					
生活援助論Ⅱ（診療の補助技術）			2前	2		60	○	○		NS103							
EBN実習Ⅰ（看護職の役割）			2前	1		45			○	NS104							
EBN実習Ⅱ（看護の展開）			2通	2		90			○	NS105							
看護展開論			1後	2		60	○	○		NS106							
感染看護論			2前	1		15	○			NS107							
フィジカルアセスメント			1後	1		30		○		NS108							
リハビリテーション看護論			2後	1		30	○			NS109							
看護の展開		地域看護	在宅看護概論Ⅰ（療養者の生活）	2前	1		15	○			必修8単位	◆			NS201P		
			在宅看護概論Ⅱ（支援制度と多職種連携）	2後	1		15	○				◆			NS202P		
			公衆衛生看護学概論	2後	2		30	○				◆			NS203P		
			在宅看護援助論	3前	2		60	○	○			◆			NS204P		
			公衆衛生看護学活動展開論	3前		2	60	○	○			◆			NS205P		
			公衆衛生看護学援助・管理論	4通		2	60	○	○			◆			NS206P		
			在宅看護論実習	3後	2		90			○		◆			NS207P		
			公衆衛生看護学実習	4後		2	90			○		◆			NS208P		
		成人看護	成人看護学概論	2前	2		30	○			必修10単位				NS209		
			成人看護援助論Ⅰ（急性期）	2後	2		60	○	○			NS210					
			成人看護援助論Ⅱ（回復・慢性期）	3前	2		60	○	○			NS211					
			成人看護学実習Ⅰ（急性期）	3後	2		90			○		NS212					
			成人看護学実習Ⅱ（回復・慢性期）	3後	2		90			○		NS213					
			老年看護	老年看護学概論	2後	2		30	○				必修6単位				NS214
				老年看護援助論	3前	2		60	○	○				NS215			
				老年看護学実習	3後	2		90				○		NS216			

科目区分	授業科目名	配当年次時期	単位数			時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件	資格		学人 部 共 福 社	ナンバ リング
			必修	選択	自由		講義	演習	実習		保健師	養護教諭		
看護の展開	小児看護学概論	2後	2			30	○			必修6単位			NS217	
	小児看護学援助論	3前	2			60	○	○					NS218	
	小児看護学実習	3後	2			90			○				NS219	
	母性看護学概論	2後	2			30	○			必修6単位			NS220	
	母性看護学援助論	3前	2			60	○	○					NS221	
	母性看護学実習	3後	2			90			○				NS222	
	精神看護学概論	2後	2			30	○			必修6単位			NS223	
	精神看護学援助論	3前	2			60	○	○					NS224	
	精神看護学実習	3後	2			90			○				NS225	
専門科目 プログラムの育成Ⅱ	看護倫理学	2後	2			30	○			必修11単位			NS226	
	地域生活者交流実習Ⅱ（支援の実際）	4通	1			45			○				NS301	
	看護管理論	4前	2			30	○						NS227	
	看護リスクマネジメント	4後	1			15	○						NS228	
	地域包括ケア論	4前	1			15	○	○			◆	※	CS301P	
	看護総合実習	4前	4			180			○		◆		NS302P	
看護の探究	看護研究方法Ⅰ（基本）	2後	2			30	○			必修5単位			NS110P	
	看護研究方法Ⅱ（応用）	4前	1			15	○						NS229P	
	看護学研究	4通	2			60			○		◆		NS303P	
看護の発展	災害看護論	4前	1			30	○			必修3単位 + 選択 1単位以上 (計4単位)	◆		NS230P	
	家族看護論	3前	1			15	○						NS231	
	多文化看護論Ⅰ（多様性理解と看護）	2後	1			15	○						NS232	
	多文化看護論Ⅱ（海外演習）	4前		2		60			○				NS304	
	看護情報論	3前		1		15	○				◆	■	NS233W	
	看護教育論	4前		1		15	○						NS234	
	がん看護論	4前		1		15	○						NS235	
小計										75				
卒業要件単位数										127				

【卒業要件及び履修方法】

基盤科目 : 必修16単位、選択10単位以上
 専門基礎科目 : 必修24単位、選択2単位以上
 専門科目 : 必修74単位、選択1単位以上
 合計 : 127単位以上（必修114単位、選択13単位以上）

【履修上の注意】

- 保健師国家試験受験資格の取得を希望する場合は、受験資格取得要件科目（◆印）を修得しなければならない。なお、公衆衛生看護援助・管理論及び公衆衛生看護学実習は、受験資格取得要件科目履修者（20名程度）のみが履修できる。
- 保健師国家試験受験資格取得要件科目履修者は、看護総合実習は公衆衛生看護学（市町村における地域健康支援実習）を選択しなければならない。
- 保健師免許を基礎資格として養護教諭二種免許状の授与と申請を希望する場合は、上記1・2に加えて、申請に必要なとなる科目（■印）を修得しなければならない。なお、□印は、どちらかを一科目を修得する。

看護学部（平成24（2012）年度～令和2（2020）年度入学生用）

注) 科目名の末尾に※印のある科目は、平成29年度以降に科目名称、配当年次・時期、時間数のいずれかを変更した科目を示す。
今年度開講する科目については、「開講授業科目一覧」を参照すること。

科目区分	授業科目名	配当年次 時期	単位数			時間 数	授業形態			履修方法 及び 卒業要件	保 健 師	養 護 教 諭	備考	
			必 修	選 択	自 由		講 義	演 習	実 習					
基本 教 育 科 目	総合的 視野の 養成 人間の 理解	人間存在と道徳意識※	1前	2		30	○			必修2単位 + 選択 6単位以上			R02配当時期変更	
		人間心理と人間行動	1前	2		30	○							
		人間関係とコミュニケーション	1前	2		30	○							
		健康管理と生活習慣※	1後	2		30	○						H30配当時期変更	
		人間環境と生物科学※	1後	2		30	○				◆		H30・R02配当時期変更	
		計					—			8	—	—		
	社会の 理解	社会生活と法律問題	1後		2		30	○			選択 8単位以上		■	
		現代社会と家族関係	1後		2		30	○						
		国際社会と国際貢献	1前		2		30	○						
		地域社会と生活文化	1前		2		30	○						
		地域支援と地域活動	1後		2		30	○						
		計					—			8	—	—		
	基本 的 素 養 の 養 成	英語	基礎英語Ⅰ	1前	1		30		○		必修2単位		■	
			基礎英語Ⅱ	1後	1		30		○				■	
			実践英語Ⅰ	2前			1	30		○				
			実践英語Ⅱ	2後			1	30		○				
			計					—			2	—	—	
		日本語	表現技法Ⅰ	1前	1		30		○		必修2単位			
			表現技法Ⅱ	1後	1		30		○					
			計					—				2	—	—
情報		情報処理法	1前	1		30		○		必修2単位	◆	■		
		統計分析法	1後	1		30		○				◆		
	情報管理法	2前			1	30		○						
	計					—			2	—	—			
演習	導入基礎演習	1前	2		60		○		必修2単位					
	計					—			2	—	—			
専門 教 育 科 目	人間と 生命	形態機能学Ⅰ（細胞・組織学）	1前	2		60	○			必修8単位				
		形態機能学Ⅱ（器官系）	1後	2		60	○							
		感染・免疫学	1後	2		30	○							
		生命倫理	1前	2		30	○							
		遺伝と健康	2後			2	30	○						
		計					—			8	—	—		
	健康と 予 防	病態生理学	1後	2		30	○			必修10単位 + 選択 2単位以上				
		健康障害と治療Ⅰ	2前	2		60	○							
		健康障害と治療Ⅱ※	2通	2		60	○						H29配当時期変更	
		健康障害と治療Ⅲ	2後	2		60	○							
		薬理薬剤学※	2前	2		30	○						H31配当時期変更	
		食と健康	1後		2	30	○					◆		
		運動と健康	2前		2	45	○	○					■	
	計					—			12	—	—			

科目区分	授業科目名	配当年次時期	単位数			時間数	授業形態			履修方法及び卒業要件	保健師	養護教諭	備考
			必修	選択	自由		講義	演習	実習				
専門 教育 科目	専門基礎科目 保健と福祉	保健衛生学	1後	2		30	○			必修4単位 + 選択 2単位以上	◆		
		社会福祉学	2前	2		30	○				◆		
		保健医療福祉行政論	2後		2	30	○				◆		
		疫学・保健統計	2前		2	30	○				◆		
		計								6	—	—	
	看護の 基本	看護基礎理論	1前	2		30	○			必修17単位			
		生活援助論Ⅰ（日常生活援助）	1後	2		60	○	○					
		生活援助論Ⅱ（診療の補助技術）	2前	2		60	○	○					
		EBN (Evidence-Based Nursing) 実習Ⅰ	2前	1		45			○				
		EBN (Evidence-Based Nursing) 実習Ⅱ	2通	2		90			○				
		看護展開論	1後	2		60	○	○					
		看護倫理学※	2後	2		30	○						H29配当時期変更
		感染看護論	2前	2		30	○					◆	
		フィジカルアセスメント※	2前	1		30		○					H29配当時期変更
	リハビリテーション看護論	2後	1		30	○				◆			
		計								17	—	—	
	成人看護	成人看護学概論	2前	2		30	○			必修12単位			
		成人看護援助論Ⅰ（急性期）	2後	2		60	○	○					
		成人看護援助論Ⅱ（回復・慢性期）	3前	2		60	○	○					
		成人看護学実習Ⅰ（急性期）	3後	3		135			○				
		成人看護学実習Ⅱ（回復・慢性期）	3後	3		135			○				
		計								12	—	—	
	老年看護	老年看護学概論※	2後	2		30	○			必修6単位			H29配当時期変更
		老年看護援助論	3前	2		60	○	○					
		老年看護学実習	3後	2		90			○				
		計								6	—	—	
	精神看護	精神看護学概論	2後	2		30	○			必修6単位			
		精神看護援助論	3前	2		60	○	○					
		精神看護学実習	3後	2		90			○				
		計								6	—	—	
	小児看護	小児看護学概論	2後	2		30	○			必修6単位			
		小児看護援助論	3前	2		60	○	○					
		小児看護学実習	3後	2		90			○				
	計								6	—	—		
母性看護	母性看護学概論	2後	2		30	○			必修6単位				
	母性看護援助論	3前	2		60	○	○						
	母性看護学実習	3後	2		90			○					
	計								6	—	—		
地域看護	地域看護学概論	2後	2		30	○			必修8単位	◆			
	地域看護援助論Ⅰ（在宅看護）	3前	2		60	○	○			◆			
	地域看護援助論Ⅱ（地域健康支援）	3前		2	60	○	○			◆			
	地域看護システム論	4前	1		15	○				◆			
	地域看護援助論Ⅲ（地域健康支援システム）※	4通		2	45	○	○			◆		H31配当時期変更	
	在宅・地域看護学実習	3後	3		135			○		◆			
	地域看護学実習	4後		3	135			○		◆			
	計								8	—	—		
総合	看護総合実習	4前	3		135			○	必修3単位	◆			
	計								3	—	—		

科目区分	授業科目名	配当年次 時期	単位数			時間 数	授業形態			履修方法 及び 卒業要件	保 健 師	養 護 教 諭	備考	
			必 修	選 択	自 由		講 義	演 習	実 習					
専門 教育 科目	看護研究方法※	2後	2			30	○			必修9単位 + 選択 2単位以上	◆		H29配当年次・時期変更	
	看護学研究	4通	3			90		○			◆			
	看護管理論	4前	2			30	○							
	看護リスクマネジメント	4後	1			15	○							
	災害看護論	4前	1			30	○				◆			
	看護情報論	3前		1		15	○				◆	■		
	家族看護論	3前		1		15	○							
	看護教育論	4前		1		15	○							
	国際看護論	4前		2		60		○						
	がん看護論	4前		1		15	○							
	計							—			11	—	—	
卒業要件単位数								—		125	—	—		

【卒業要件及び履修方法】

基本教育科目：必修10単位、選択14単位以上

専門教育科目：必修95単位、選択6単位以上

合 計：125単位以上（必修105単位、選択20単位以上）

【履修上の注意】

1. 保健師国家試験受験資格の取得を希望する場合は、受験資格取得要件科目（◆印）を修得しなければならない。
なお、地域看護援助論Ⅲ（地域健康支援システム）及び地域看護学実習は、受験資格取得要件科目履修者（20名程度）のみが履修できる。
2. 保健師国家試験受験資格取得要件科目履修者は、看護総合実習は地域看護学（市町村における地域健康支援実習）を選択しなければならない。
3. 保健師免許を基礎資格として養護教諭二種免許状の授与申請を希望する場合は、上記1・2に加えて、申請に必要な科目（■印）を修得しなければならぬ。